

昭和39年卒

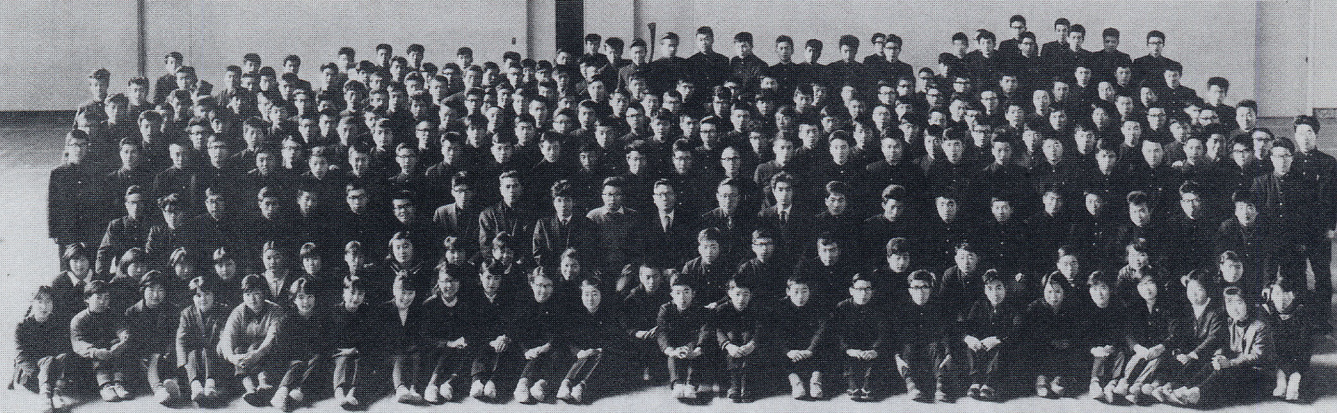
三九会

さんきゅうかい

愛称の謂れ

昭和39年卒業の年号をとり
「三九会」と名付けた。

赤い夕陽が校舎を染めて——あの日、あの時S.39



三九会

幹事長 佐藤佳之輔
幹事 鈴木 睦夫
" 渋谷 貞雄
会計 前山 亮一



赤い夕陽が校舎を染めて：の「高校三年生」の歌が流行したころ、我々はちょうど高校生でした。三九会は昭和三十九年三月卒業のため名付けられた会です。毎年、三月九日の日に何の連絡もなしに集まって、大勢で和やかに楽しく会を開き、学生時代を思い起こしているところですよ。卒業時の学年の先生方は、学年主任は高梨克己先生、それに前同窓会長の松野良寅先生、第三十代校長の草壁喜一郎先生、愛称「モグラ」の岩槻親先生、平丈郎先生と高垣善六先生でした。学生時代を思い起こせば高湯マラソン、登山、合唱コンクールや文化祭には奇獣園（先生方を動物にたとえた似画絵）を開園し大好評だったこと、今では楽しいことばかりが思い出されます。

三九会のメンバーの中には、各方面に渡り活躍しているメンバーが多い中で、地元では今年四月より五十嵐京子さんが米沢商業高校の校長先生になりました。又、県議会議員の野村研三君が副議長に就任されましたので、今年の三九会は時期が遅れましたが多くのメンバーが出席し、二人のお祝いを兼ねて、和やかに楽しく会を開きました。